

科目名	教育経営特論	担当教員	古壕典洋
科目属性	専門科目 A群	単位数	2単位(面接0.5単位)
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校経営の原理について理解する。 2 コミュニティスクールの歴史、現代的意義、課題などについて理解する。 3 国際機関、国、地方などのレベルでの経営・行政の現状と課題について理解する。 4 学校間連携のありかたについて理解する。 5 学校と家庭・地域社会の連携のあり方について理解する。 			
<p>【授業計画】</p> <p>教育経営の原理—計画性、多様な教育観の調整、学校の創造性、カリキュラムの開発、コミュニティ・スクールの導入、学習組織体としての学校の創造などの視点から、関連の理論と実践事例を有機的に関連させながら考える。その際、共生を重要な視点の一つとしている生涯学習との関連を重視する。また、単位学校の経営だけでなく、国全体とグローバルなレベルで共生する経営についても考える。</p> <p>※以下に示す回数は15回(2単位)の講義内容を想定した学修量を示す。</p> <p>第1回 カリキュラム開発 第2回 学校における時間 第3回 教科の意義 第4回 潜在的カリキュラム 第5回 脱学校化の問題 第6回 教育と選抜 第7回 職業的社会化 第8回 授業経営 第9回 学校の創造性 第10回 コミュニティ・スクール 第11回 リーダーシップ 第12回 開かれた教育経営 第13回 学習組織体としての学校 第14回 教育経営の原理 第15回 カリキュラムと学校組織</p>			
<p>【評価方法】</p> <p>「スクーリング評価」(25%)、「レポート評価」(25%)、「科目修得試験」(50%)の割合で総合して評価</p>			
<p>【教科書】</p> <p>新井郁男『教育経営の理論と実際』教育出版 ISBN978-4-316-80446-0</p>			
<p>【参考図書】</p> <p>新井郁男『学校教育と地域社会』ぎょうせい P. Senge, The Dance of Change: The Challenges to Sustaining Momentum in Learning Organizations (牧野元三訳『学習する組織』日本経済新聞出版社)</p>			